

道路の落石対策

プレゼンター

(株) 藤井基礎設計事務所 藤井 俊逸 (ふじい しゅんいつ)

実験内容

(説明する内容)

山の中の道路では大小の石が道路に落下します。石の落下(落石)が予想される箇所では、落石から道路を守るための対策が行われています。落石のエネルギーに応じて、対策方法が工夫されています。模型を使って落石対策工法について説明をします。

(実験手順)

1. 写真-1は、ポケット式ロックネットの模型です。ネットが変形しながら落石を防護します。
2. 写真-2は、落石防護柵の模型です。道路際の支柱にネットが張ってあるタイプのものです。
3. 写真-3は、高エネルギー吸収柵で、大きな落石(0.5~1.5m角位)を防護できます。
4. 写真-4・写真-5は、高エネルギー吸収柵の原理を知るための実験になります。
トイレットペーパーを使って、学んでいきます。

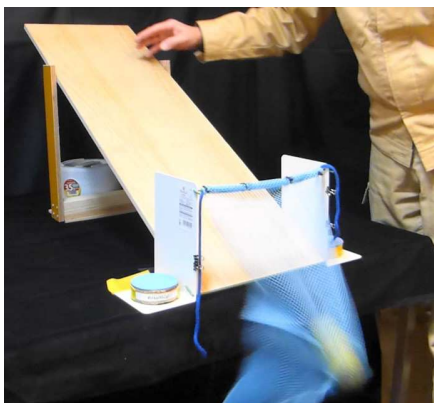


写真-1 ポケット式ロックネット

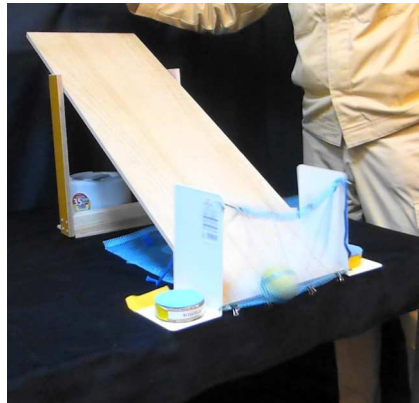


写真-2 落石防護柵

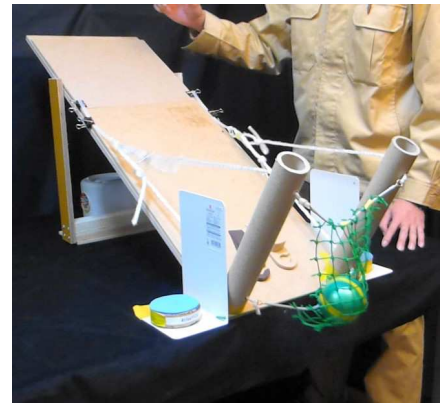


写真-3 高エネルギー吸収柵

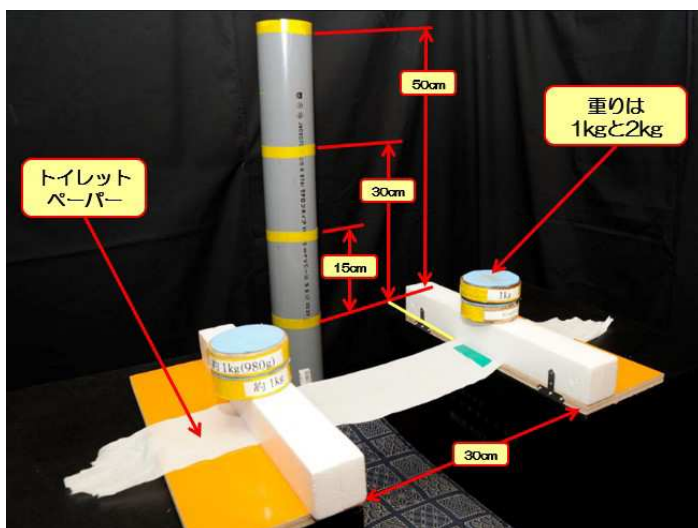


写真-4 高エネルギー吸収柵
原理実験の方法

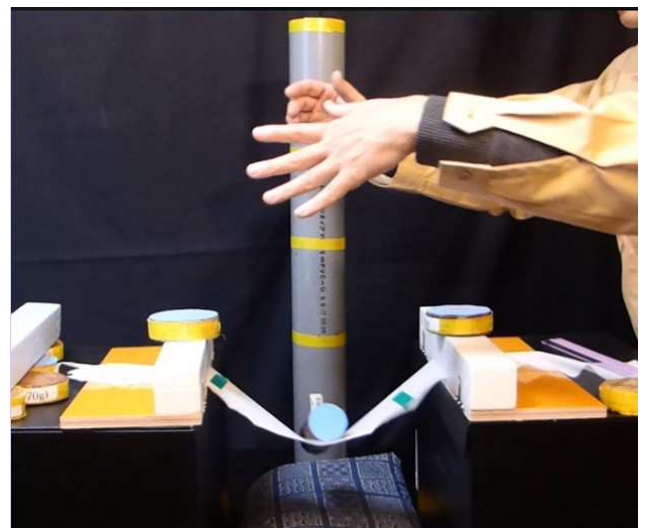


写真-5 高エネルギー吸収柵
原理実験の実験状況